

「十六TT証券ダイレクト」ログイン時のパスキー認証導入について（2026年2月9日～）

当社インターネット取引サービス「十六TT証券ダイレクト」へのログイン時のパスキー認証の導入について、2026年2月9日に導入を行う運びとなりました。

また、2026年5月からは、パスキー認証によるログインを必須化する予定です。

パスキー認証必須化後は、パスキー設定済みの方は、パスキー認証以外のログインができなくなります。

パスキー未設定の方については、原則として、閲覧のみ可能となり、お取引や入出金など重要な操作ができないとなります。

パスキー認証必須化の具体的な日程は改めてお知らせいたします。

お客さまの大切な資産をお守りするため、お早めにパスキー設定を実施くださいますようお願いいたします。

当社は、日本証券業協会の「インターネット取引における不正アクセス等防止に向けたガイドライン」および監督指針に則り、十六TT証券ダイレクトのセキュリティ強化を進めております。
何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

パスキー認証とは

パスキー認証は、従来のパスワード認証などと比べて不正アクセスやフィッシング詐欺などへの耐性の高い、次世代の認証方式です。

従来の「ログインID」「ログインパスワード」「ワンタイムパスワード」「メールで届く認証コード」などの認証によるログイン方法と異なり、お客さまのスマートフォンやパソコンなどに備わっている生体認証・PINコード・パターン認証などのみでログインすることができる、より安全かつ便利な認証方式となります。

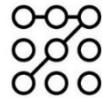
生体認証



PINコード認証



パターン認証



メリット1 セキュリティ強化

パスキーの情報を盗まれたり、推測されたりするリスクが非常に低く、第三者による不正ログインを効果的に防止できる

メリット2 スムーズなログイン

パスワードの入力や、メールで届く認証コードなどによる追加認証などがなく、ログインにかかる手間を大幅に削減できる

⊕ パスキー認証を利用する環境

スマートフォンのほか、パスキー認証に対応した Windows や macOS の端末であれば、十六 TT 証券ダイレクトでパスキー認証をご利用いただけます。なお、十六 TT 証券ダイレクトでパスキー認証をご利用いただくには、以下の OS バージョンを満たす端末が必要となります（ただし、2026 年 1 月時点の推奨環境のため、今後ブラウザや OS のアップデート状況などにより変化する可能性があります）。

※お使いの端末におけるパスキー認証の設定可否・方法につきましては、メーカー・携帯電話会社などにご確認ください

〔推奨環境(2026 年 1 月時点)〕

パソコン	Windows	Windows 11 以上
	Mac	macOS 14 以上
タブレット	iPad	iPadOS 17 以上
	Android	Android 10 以上
スマートフォン	iOS	iOS 17 以上
	Android	Android 10 以上

⊕ 導入スケジュールと概要

十六 TT 証券ダイレクトでのパスキー認証導入は、「パスキー認証導入」「パスキー認証必須化」の 2 段階に分けて行います。

第 1 段階 「パスキー認証導入」(2026 年 2 月 9 日～)では、パスキーの設定・パスキー認証によるログインが可能になります。2026 年 5 月の「パスキー認証必須化」までは、従来のパスワードなどによる認証でのログインも引き続きご利用いただけます（ログインの都度、ログイン方法をお選びいただけます）。

第 2 段階 「パスキー認証必須化」(2026 年 5 月予定)後は、パスキー設定済みの方はパスキー認証以外のログインができなくなります。パスキー未設定の方については、原則として、閲覧のみ可能となり、お取引や入出金など重要な操作ができなくなります（パスキー設定は行えます）。

※「パスキー認証必須化」の具体的な日程は改めてお知らせいたします

※十六 TT 証券ダイレクトでのパスキー認証の利用が難しいお客さまは、当社にお申し出いただく必要があります（お問い合わせ先・受付開始日は、「パスキー認証の利用が難しい場合などのお問い合わせ先」をご参照ください）



第1段階 「パスキー認証導入」

- ・パスキーの設定・パスキー認証によるログインが可能です
- ・必須化までの間は、従来のパスワードなどによる認証でのログインも可能です（ログインの都度、ログイン方法を選択）

第2段階 「パスキー認証必須化」

- ・パスキー設定済みの方は、パスキー認証以外のログインができなくなります
- ・パスキー未設定の方は、原則として、閲覧のみ可能となり、お取引や入出金など重要な操作ができなくなります（パスキー設定は可能）

パスキー設定方法

十六 TT 証券ダイレクトでパスキー認証をご利用いただくには、十六 TT 証券ダイレクトにて設定の操作が必要です。

お客様のご利用端末の設定や OS のバージョンによって画面や操作方法が異なりますので、ご利用環境に応じて設定ください。

※パスキー認証は複数の端末で利用することができます。1 口座につき最大 5 件設定可能で、端末ごとに設定が必要です

※十六 TT 証券ダイレクトでのパスキー設定には専用のアプリなどは不要です

※ご家族で当社に口座があり、1 台の端末（パソコンなど）を共有して十六 TT 証券ダイレクトをご利用している場合、それぞれの口座でパスキーを設定していただく必要があります（ただし、端末が生体認証必須の環境である場合などは、複数人でのご利用が難しい場合があるのでご了承ください）

※パスキーを削除したい場合は、「口座情報>登録情報照会>パスワード関連」にて、「パスキー」の欄にある「一覧表示」ボタンを押し、削除したいパスキーの横にある「削除」ボタンを押してください

1. 「口座情報>E メールアドレス登録照会」にてメールアドレス登録状況の確認

パスキー設定にあたり、メールアドレス 1（代表・メインアドレス）のご登録が必須となりますので、未登録の場合は登録手続きを必ず行ってください。

※サブアドレスの登録も可能です（メールアドレス 2 の欄で登録手続きを行ってください）

※十六 TT 証券ダイレクトでのご自身でのメールアドレス登録が難しい場合は、お取引店にご連絡ください

2. 「口座情報>登録情報照会>パスワード関連」にて、「パスキー」の欄にある「登録」ボタンを押す

※追加で登録する場合は、「追加登録」ボタンを押してください

※「口座情報」が開けない場合、「目論見書等や契約締結前交付書面の電子交付の同意手続き」が完了していない可能性があります。一旦ログアウトしてからログインし、「重要なお知らせ」画面が表示された場合は、「同意確認」ボタンを押し、内容をご確認のうえ「同意する」ボタンを押して同意手続きを行ってください

3. メールで届く認証コードによる認証、またはワンタイムパスワードによる認証を実施する

※ワンタイムパスワード認証を利用していない方はメールで届く認証コードによる認証、ワンタイムパスワード認証を利用している場合はワンタイムパスワード認証となります

〔メールで届く認証コードによる認証〕

〔ワンタイムパスワードによる認証〕

4. ローカル認証(端末の生体認証や PIN 入力)を行い、端末内およびクラウドアカウントのパスキーを登録

※クラウドサービスアカウント(Google アカウントや Apple アカウントなど)でログインしている端末で登録したパスキーはクラウドアカウントにも保存され、他の端末でも利用できます

パスキー認証でのログイン方法

十六 TT 証券ダイレクトでのパスキー認証によるログイン方法は下記のとおりです。

お客様のご利用端末の設定や OS のバージョンによって画面や操作方法が異なりますので、ご利用環境に応じて認証を行ってください。

【パスキー登録済み端末の場合】

1. ログイン画面にて「パスキーでログイン」ボタンを押す

※ログイン ID・ログインパスワードの入力は不要です。パスキー認証でのログイン時は「ログイン」ボタンは押さないでください

2. ローカル認証(端末の生体認証や PIN 入力)を行い、認証が成功するとログインができ、トップ画面が表示される

※ワンタイムパスワード、メール認証などの追加認証は発生しません

※有効時間過ぎた場合は再読み込みを行ってください

【パスキー未登録端末の場合】

1. ログイン画面にて「パスキーでログイン」ボタンを押す

※ログイン ID・ログインパスワードの入力は不要です

2. パスキーを保存している端末を選択画面でパスキー登録済みの他の端末を選択する

※端末の種類(OS、ブラウザ)により表示のしかたは異なります

3. 他のデバイスを選択すると二次元バーコードを表示し、選択したパスキー登録済み端末のカメラでスキャンすると、パスキー未登録端末からパスキーによるログインができ、トップ画面が表示される

※ワンタイムパスワード、メール認証などの追加認証は発生しません

※有効時間を過ぎた場合は再読み込みを行ってください

パスキー認証の利用が難しい場合などのお問い合わせ先

お客様の端末の環境などの理由により、十六 TT 証券ダイレクトでのパスキー認証の利用が難しい場合は、当社へお申し出をいただくことで、パスキー認証必須化後も、引き続き従来のパスワードなどによる認証でのログインで、お取引や入出金などすべての操作を行っていただくことが可能です。

2026年2月9日以降、下記お問い合わせ先までお申し出ください。

※特に、パスキー認証必須化後は、パスキー未設定の方については、お申し出のない限り、閲覧のみ可能となり、お取引や入出金など重要な操作ができなくなりますのでご注意ください

※お申し出後、パスキー認証が利用できるようになった場合は、下記お問い合わせ先へ再度ご連絡ください

また、ご自身でパスキー削除ができない場合や、パスキー認証必須化後にパスキー登録済み端末が故障・紛失した場合なども、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

受付開始日	2026年2月9日
お問い合わせ先	<p>十六 TT 証券ダイレクト お問い合わせ先 0120-104-316</p> <p>※東海三県からのみ使用可能 (お電話がつながらない方はまずはお取引店にご連絡ください)</p>
受付時間	9:00～17:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)

その他

- パスキー認証の導入にあたり、当社からログインを促すメールをお送りすることはございませんので、フィッシングメールには十分にご注意ください
- その他、不正アクセス防止のため、不審なメール・SMS・サイトなどにご注意いただくとともに、お客さまご自身によるセキュリティ強化対策もあわせてご検討ください
〔十六 TT 証券ダイレクトの ID・パスワードなどの管理方法の例〕
 - ・ 正しい URL をブックマークしておき、そこからアクセスする
　十六 TT 証券ホームページ: <https://www.16ttsec.co.jp>
　十六 TT 証券ダイレクトログイン画面: <https://onlinetrade.16ttsec.co.jp>
 - ・ パスワード認証利用の際には、お客さまの端末のオートコンプリート機能を利用しない
 - ・ 「ログイン通知機能」を利用する
　※ ログイン通知機能は、十六 TT 証券ダイレクト内「口座情報>E メールアドレス登録照会」にて設定を行えます(ログイン通知機能も含めた「メール通知サービス」について、2026 年 2 月 9 日に設定変更を予定しております。詳しくは、[こちら](#)をご確認ください)
 - ・ 複雑なパスワードへの変更、定期的なパスワード変更などを行う
- 万一、偽サイトに十六 TT 証券ダイレクトの認証情報を入力してしまった場合は、速やかにパスワードを変更いただくとともに、直ちにお取引店までご連絡ください。端末が感染している場合には、別の端末でパスワードを変更できる場合は実施し、お取引店までご連絡ください。その他、身に覚えのないログインや取引、出金などがあった場合も、直ちにお取引店までご連絡ください

以上